

近鉄大和八木駅周辺プロジェクトについて

【共同報道発表資料】令和8年1月5日
奈良県 まちづくり推進局 まちづくり推進課
橿原市 都市デザイン部 市街地整備課

- 近鉄大和八木駅北側は、県内有数の交通・交流の要衝でありながら、将来に向けたまちの方向性が十分に示されていない状況にあります。
- 県と橿原市は、このたび当該エリアのまちづくりについて連携して検討を始め、この地のポテンシャルにふさわしく、中南和地域の成長を牽引するとともに、誰もが暮らしやすさや魅力を実感できる持続可能なまちづくりを目指します。
- 検討では、民間活力によるにぎわい創出に向け、例えば商業テナントや住宅、ホテルなどの民間収益施設と、公共公益施設の複合施設の立地可能性も視野に入れて、県立橿原文化会館敷地を含む地域全体の将来像を描きます。

【検討区域】

- 県橿原文化会館（県有地）
- 市営駐車場（市有地）
- 周辺の民間所有地等

※ 令和7年度、市が実施した「大和八木駅周辺地区高度利用のまちづくり検討調査業務」と調整を図る。

【今後の進め方（予定）】

